

令和5年度 第2回 東小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年6月14日（水） 午後13時20分から午後15時10分まで
- 2 開催場所 東小学校 1階 会議室
- 3 出席委員 小名木 秀雄、高木 邦子、今中 秀裕、中川 清子、中村 将義、
杉山 晴康、大脇 加名、竹山 有希
- 4 欠席委員 松下 克幸
- 5 学 校 大石 泰三（校長）、杉山 章子（教頭）、
船越 裕康（CS担当教職員）、原 真衣子（CSディレクター）
- 6 教育委員会 鈴木 陽子、石原 麻美（教育総務課）
- 7 傍聴者 1人
- 8 会議録作成者 CSディレクター 原 真衣子
- 9 議長の選出
司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、中村委員が本日の議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。
- 10 協議事項
(1) キャリア教育を生かした特色ある学校づくりについて
(2) 学校評価について
- 11 会議記録
司会のCS担当教職員から、委員総数9人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) キャリア教育を生かした特色ある学校づくりについて

■ 説明（校長）

- キャリア教育を通して、夢と希望を持って自分らしく人生を歩んでいくことができる子供を育てていく。
- 学年ごとに、どんな活動にどんな目標を立てて取り組んでいくのかを明確にする。また、その後の振り返りを通して、子供たちが自分の成長を実感できるようにする。
- 地域の方とのつながりを大切にし、その中で学びの経験を積んでいく。
- キャリアパスポートを活用し、年度当初に立てた目標達成に向けて計画的に取り組む。

■ 熟議

- 地域の方にも環境にもとても恵まれた地域であるが、活動を楽しむだけでなく、目的意識を持って取り組むことが大事であることを明確にしたい。（校長）
- 先生方の学校方針への理解度はどのくらいなのか。先生方も自分の反省や振り返りがきちんと行われているか。学校だけでなく、家庭の中での取り組みが重要。家庭、学校、先生方みんなで子供を育てる気持ちで、学校から発信をもっとしていくべきではないか。

また、家庭でのキャリア教育への理解度を深めるにはどうしたらいいのか考える必要がある。CS だよりやホームページの活用をさらに進めてはどうか。(杉山委員)

- 校長の学校運営方針を受け、各学年で学年経営案を作成している。そこで学年の目標設定、振り返りを行い、改善を行っている。(CS担当教職員)
- 現在、CS だより、キャリア教育の指標等、ホームページで公開している。今後も理解度を深める資料を公開していきたい。(校長)
- すべての中心は家庭であるということ、共通認識にしたい。(小名木委員)
- 子供と接する時間が短かったように感じる。家庭でのキャリア教育として、家で子供と接する時間を増やしたい。(中村委員)
- 学校での活動に家庭を巻き込んでどうか。参観会では保護者も参加できるようなことを企画するなど。家庭で話題になるような宿題などがあつたら、会話のきっかけになるのでは。(高木委員)
- キャリア教育がシステマティックな気がする。保護者が理解できているのか。何に重点をおいて取り組んだ内容なのかを家庭へも分かりやすく示すことで、もっと理解が深まるように思う。大学生などがクラスに支援員として参加したりしてもいいのでは。(今中委員)

(2) 学校評価について

■ 説明 (CS 担当教職員)

- グランドデザインの重点項目に合わせ、学年別に目標に沿って評価項目を設定し、児童、保護者、職員の3者で評価する。
- 第1回は7月にアンケートを実施し、結果をもとにその後の改善に生かしていく。
- 9月の学校運営協議会でも結果を報告し、熟議を重ねてその後の教育実践につなげていく。
- 学校運営協議会委員にもアンケートに回答していただく。

■ 熟議

- そこまで深く子供と関わっていないので、どういった立場で評価・回答したらいいのか分からない。(大脇委員)
- 分からない欄は空白で構わない。授業参観の中などで、感じ取ったもので判断できる項目について回答いただけたら。(CS担当教職員)
- 落ち着いた生活をするために、自分の心を落ち着かせる、自分の心をコントロールするといった最終目標に向け、低学年では、自分の「心の天気」を考える取り組みをしている。(教頭)
- 自分のメンタルをきちんと把握できるのは良いことだと思う。(今中委員)
- 高学年に向けて自分で感情をコントロールできるようにすることに加え、心の天気を活用して、助けが必要な児童を見つけることもできるのでは。(高木委員)
- 児童会でも心の天気を教えてくれる子供がとても多い。気持ちを天気で表すことで、いろんなことを話してくれるきっかけにもなる。(中川委員)
- 家庭でも心の天気が会話のきっかけになったらよいと思う。(教頭)

○ 学校支援コーディネーターからの報告

あいさつ運動を実施していく予定。詳細は、回覧板やさくら連絡網で周知できたら。

地域の人と気軽に挨拶を交わせることが最終目標である。

また、学校支援活動として、今年も夏休み中にサッカー少年団が花壇の水やりをやってくれる。

- 地域の方で、自宅の近くでならあいさつ運動に参加できるという人がいる。本の読み聞かせなども、もっと広く声をかければ参加できる人がいるのではないか。(杉山委員)

○ その他

司会から、次回会議は、令和5年9月11日(月)午前9時から東小学校会議室で開催する旨の報告があった。

次回議長については、会長から杉山委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。